

笑顔と

神奈川県立金沢支援学校

やさしい心



学校だより

かなざわ

第199号 令和6年3月25日

1年間 ありがとうございました

校長 伊藤 美加

春の訪れを感じる季節となりました。本日修了式を実施し、1年間のまとめとして「今年度ががんばったこと・楽しかったこと」を振り返りながら、来年度に向けて「次の目標を考えよう」という話をしました。

今年度は途中で新型コロナウイルス感染症が第5類となり、少しずつ日常生活が戻り、学校での教育活動において制約なくできることが増えてきました。

やりたかったことが心置きなくできたときの子もたちの笑顔を見ると、彼らなりに今まで我慢を重ねてここまでできたのだということを痛感しました。

これからも「笑顔とやさしい心・金沢」のモットーを胸に、子どもたちも、保護者の皆様も、地域の方々も、私たち教職員も、常に優しい心を持ち、笑顔で過ごせる学校づくりを進めてまいります。

今年度も保護者の皆様や関係機関、地域の方々のご理解とご協力により、多くの充実した教育活動を実施できました。心から感謝を申し上げます。



卒業生のみなさん

3月8日に高等部卒業式、3月15日には小中学部卒業式が行われ、卒業生たちがそれぞれ新たな一歩を踏み出しました。みなさん自信を持って堂々と卒業証書を受け取る姿が、とても立派でした。

高等部の卒業式でお話しましたが、金沢支援学校の校歌の2番にある「自分らしく歩いていこう」「未来をひらこう」このふたつの言葉を、卒業生のみなさんに送ります。

みなさんは一人ひとりみんな違う「自分らしさ」を持っています。そしてこれからの人生はまだまだ長く、みなさんの未来は輝いています。

卒業生のみなさんが自分らしくその未来をひらき、豊かな人生を送ることを心から願っています。

ご卒業おめでとうございます。いつまでも応援しています。



高等部 職業紹介

A部門の職業では、グループに分かれて活動しています。

型ぬき石けんや宝石石けんは、学習発表会で、チケット制で販売しました。今は、アイロンビーズの製品や紙すきをしてカラフルなカードを作っています。



A部門

横浜氷取沢分教室の職業の「ものづくり」の活動をしています。ネックストラップやコースター、カゴを作成しました。色選びから編み込みまで手順を確認しながらていねいに取り組み、完成した製品は氷焱祭や学習発表会で販売しました。



分教室

B部門

体を動かしながら、自然と触れ合い楽しく畑作業をしています!

収穫できる喜びを感じられる仕事ですよ(^^)!



ものづくり会社では、みんなで協力してティッシュケースやダストボックス、ペンダントやペン立てなどを作りました。学習発表会では、さまざまな製品を販売することができました。

今年制作した一部です



金沢支援学校のみんなの広場にはみかんの樹があるのをご存じですか?

私達はみかんの皮で入浴剤を作りました! とってもいいにおいで癒されます☆



ラベル貼り・箱折・ベルマーク集計などの外部受注、小中学部の日誌用紙や起案ボード作成などの校内受注。時にはコルク栓や包装紙など多岐にわたる作業をします。作業の上手下手よりも、大切なことは

『挨拶・返事・報連相』です。

